

『タバコ肺』について 一緒に考えませんか？

呼吸器感染症内科

武本 祐

はじめに

タバコと関連が強い病気として、**慢性閉塞性肺疾患 (COPD)**が挙げられます。

日本には500万人以上のCOPD患者さんがいると推定されており、『**肺の生活習慣病**』として社会的にも注目されています。

しかしながら、治療に取り組んでいる方は1割未満とされており、まずは**COPD**を知ることが大切です。

今回は**COPD**の症状・診断・治療などに関して、わかりやすくお話ししたいと思います。

今日のお話の流れ

- ▶ ① COPDって何？
- ▶ ② どのくらいの人数があるの？
- ▶ ③ 病因は何？
- ▶ ④ 症状は？
- ▶ ⑤ 診断方法は？
- ▶ ⑥ 全身への影響は？
- ▶ ⑦ 治療方法は？
- ▶ ⑧ 増悪時とは？

① COPDって何？

- ▶ **まずはCOPDに関する基本的な事項を考えてみましょう。**

COPDとは

- ▶ 有害物質の吸入で生じた**肺の炎症**
- ▶ 正常には戻らない**気道閉塞**を呈する
- ▶ **進行性**である
- ▶ **労作時の呼吸困難**や慢性の**咳**および**痰**
- ▶ 症状が乏しい場合もある

② どのくらいの人数が いるの？

- ▶ COPDの患者さんはどのくらい
いるのでしょうか？

日本におけるCOPDの特徴

- **潜在（未診断）患者が多い**
- **死亡者数は増加傾向である**
- **医療費は増大してきている**

③病因は何？

- ▶ COPDの危険因子や原因は何でしょうか？

▶ COPDでは90%以上が、喫煙者に生じている。

④症状は？

- ▶ COPDの症状とはどのようなものでしょうか？

⑤ 診断方法は？

- ▶ COPDの診断について考えてみましょう。

⑥ 全身への影響は？

- ▶ COPDは全身に影響を及ぼす病気です。
どのような影響があるのでしょうか？

⑦治療方法は？

- ▶ COPDの治療について考えてみましょう。

⑧増悪時とは？

- ▶ COPDが感染などにより増悪しないよう、注意することが重要です。

まとめ

- ▶ COPDは健康に関連する全ての関係機関・団体等を巻き込んで行う、国が定めた啓発活動プロジェクトです。
- ▶ 今日をきっかけに『タバコ肺』に関して、一緒に考えていきませんか？

ご清聴
ありがとうございました。